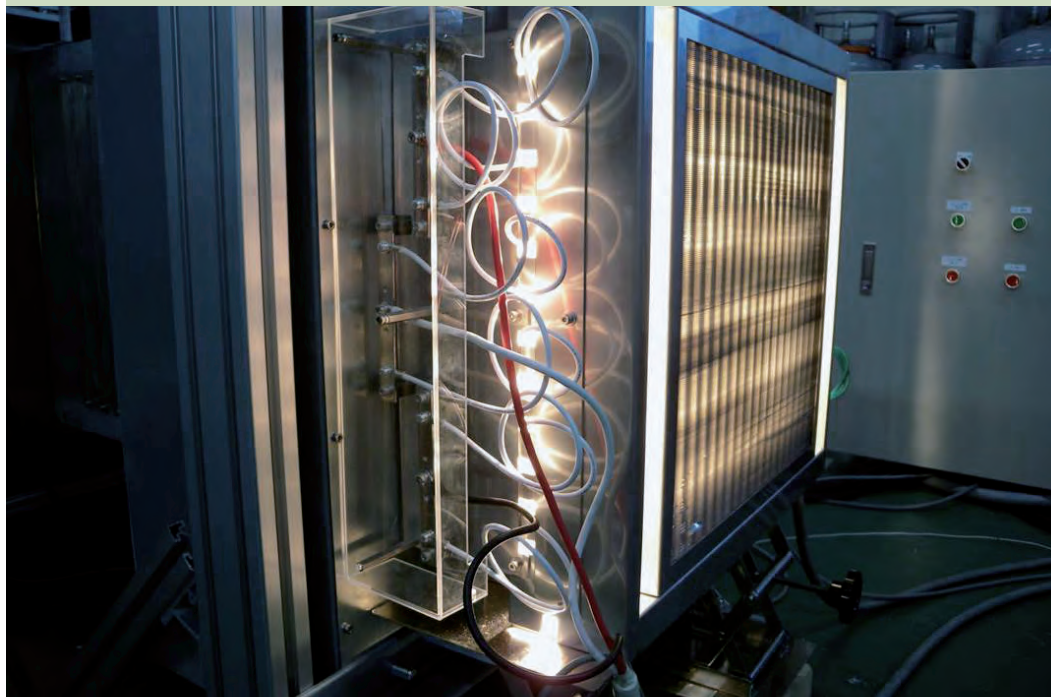


近赤外線波を活用した省エネで 環境にやさしい乾燥装置

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット



近赤外線を用いた乾燥装置・加熱部分

業務内容
プレス部品の乾燥装置で、
金属内部からすばやく加熱

近赤外線ハロゲンヒーターを用いて金属加工品を乾燥する「近赤外線直接照射式乾燥装置」の設計・製作・販売を手がける。主な顧客は家電や自動車部品の製造工場。ルームエアコンの熱交換器などに多く使われる。安井重樹執行役員は「エアコンの熱交換器が乾燥不足だと室内空気が汚染され、利用者の体調不良につながる」と乾燥装置の重要性を説く。

同社は平成15年に近赤外線を活用した乾燥装置の製造に着手、翌年に販売開始した。近赤外線波は、特に金属に対して強い加熱反応がある。直接金属に近赤外線を照射することで金属内部から発熱させて、表面塗装部や、部品の水洗浄後の乾燥を実行する。

強み
近赤外線を使った乾燥装置の
開発にいち早く着手

近赤外線ハロゲンヒーターを他社に先駆けて自社製品に搭載し、製品化した。製品自体が発熱することで、金属加工品などを急速に加熱し、乾燥できることが特徴だ。

同社は少数精鋭で、技術開発、設計者、営業などそれぞれの業務に特化した高いスキルを持つ人材を有する。金属加工業務を経験した技術者が技術開発に力を注ぎ、家電の設計などを経験した技術者が制御・構造設計を担当。また営業部門は、過去に自動車・総合家電・繊維業界を担当した商社マンが活躍している。少数精鋭で幅広い市場の開拓を狙っている。

環境保護
急速加熱で
省エネと環境保護に貢献

「スイッチを入れて4分〜5分で炉内の温

度が180℃まで上昇する。毎日の朝礼でラジオ体操をしている間にいつの間にか温まっている」と安井執行役員は近赤外線を用いた自社製品に自信を見せる。

以前は、金属プレス部品の洗浄にフロンガスが用いられることもあったが、環境への影響が大きいため、環境にも優しい近赤外線を用いた乾燥装置を主力に事業を伸ばしている。外から温めるのではなく、内面から急速加熱することですばやく乾燥させるので、省エネにもつながる。独自の乾燥工法の確立で、市場拡大を図っている。

今後の展望
農業分野に進出、
事業拡大へ

今後は自動車・家電メーカーのほか、他分野への市場拡大を目指す。合理的に暖気や温水を作り出すことができる「近赤外線照射式流体加熱技術」は同社の独自技術の1つ。熱交換器用フィンチューブなどの熱媒体に近赤外線波を照射し、温度制御。空気や水を熱交換することで、暖気や温水を作り出す。

同社は顧客の要望に応じたカスタマイズ設計を行う。大手メーカーの持ついちご農園にも導入実績があり、暖房機能によりビニールハウス内の室温を一定に保つことを実現した。いつでも新鮮ないちごを収穫できる環境の整備に寄与している。



「近赤外線照射式温水器」をいちご農園に導入



プレス部品乾燥装置

当社の歴史



大切な電気を熱に変えて生産に使用していただく設備であるからこそ、効率良く目的を果たすことが必須です。加熱の先にあるお客様の要望に真摯（しんし）に向き合い、常に最高品質・性能を追求することで、満足されるものよりも、感動されるものを作らなければならないと考えます。

代表取締役 **中園 浩佑さん**

<http://www.fukushima.ebsinc.jp/>

主な事業内容

近赤外線照射式加熱・乾燥装置の製造販売

主な取引先（納入先）

自動車部品メーカー、総合家電メーカー、エアコン製造会社、農機具メーカー

●住所

〒570-0006
守口市
八雲西町2-10-15
ヨドガワエースビル2-1

●TEL

06-6991-9897

●FAX

06-6991-9897

●創業

平成15年4月

●設立

平成16年6月

●資本金

1,000万円

●従業員

3名